



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす

1986~'87 R.I 会長 M.A.T. カバラス
藤田会長 クラブターゲット 楽しく集う ロータリー

第 406 回 例会 61 年 7 月 31 日 第 412 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
50 名	41 名	83.67 %	100 %

欠席者 8名 病欠 1名(種ヶ島)
古川 布施 橋本 木村 三浦 中西 鈴木 竹本

本日のプログラム 8 月 7 日
内野欽司氏(横浜国大健康管理センター教授)
「壮年の健康づくり」

次週予定 8 月 14 日
石渡英二郎君 「食と味」

司会 SAA 近藤富士男君
ソングリーダー 前原一男君「奉仕の理想」

ゲスト

菊地清光氏(大和市役所福祉課庶務係長)

ビジター

佐々木忠義君(横浜旭) 松尾文治君(横浜瀬谷)
三浦福好君(綾瀬) 星 幸男君 妻倉 旭君
伊藤正巳君 黒田忠男君(大和) 松尾武彦君
古木哲夫君 幕田浩一君(大和田園)

《会長報告》

- ・第1回炉辺会合大変有意義でした。
- ・布施会員のご尊父が死去、ご冥福を祈ります。
- ・敬愛寮よりの月間パンフ回覧します。
- ・児玉会員がポール・ハリスフェローに登録。
- ・腕章の新調について、岩田会員の厚情で無料で備品提供を受けました。(北砂会員補促説明)

《幹事報告》

- ・例会後 100 \$ 交換 Box のオークション行います。

- ・布施会員に内規により各自 2,000 円の弔慰、葬儀は今晚 7 時通夜、明日午后 1 時告別式於自宅。

《委員会報告》

- ・ロータリー情報(猪熊) 来年度の「ロータリー名言カレンダー」希望の方事務局まで。
- ・プログラム(芦田) 8月のプログラム配布。
- ・親睦活動(辻) 本日より結婚記念日に当たった方に「一分間スピーチ」をお願いします。

お祝 おめでとうございます!

- 8 年皆出席 辻 国明君 (8 月 4 日)
- 御夫人誕生日 山中忠誠君夏代夫人 (8 月 1 日)
- 結婚記念日 松本三郎君 (8 月 1 日)
- 創業記念日 長谷川清一君 (8 月 1 日)
- 松本三郎君 (8 月 1 日)
- 入会記念日 松本三郎君 (55 年 7 月 31 日)

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所: 大和中央 1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場: 大和市大和南 1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日: 毎週木曜日12時30分より
会長: 藤田重成
会長エレクト: 富沢重徳
副会長: 有沢昭二
幹事: 土屋翁三
会報委員: 二見・前原・小林

《スマイルボックス》 委員長 後藤定毅君
 佐々木忠義君 松本文治君 三浦福好君 松尾武彦君
 黒田忠男君 お世話になります。よろしく。星 幸男君
 大きな体にこのクソ暑さは堪えます 皆様健康には充分気をつけ頑張って下さい。
 伊藤正巳君 大変暑くなり、皆様お元気の事とお喜び申し上げます。本日も宣敷くお願いします。
 妻倉 旭君 お暑うございます。藤田会長はじめ役員の皆様一年間ご苦労様。お世話になります。
 幕田浩一君 余り暑くて頭がおかしくなりそうですが、皆様は大丈夫ですか？
 古木哲夫君 所用で早退しますがよろしく。
 辻 国明君 8年皆出席に際して、ロータリーは永遠ですそれに増して皆様との友情も永遠です。
 高橋政勝君 誕生祝い有難う。市の菊地さん今日卓話をして頂き有難うございます。
 山中忠誠君 扁桃腺熱の為ホームグラウンド休みすみません。妻の誕生祝い有難うございます。
 長谷川清一君 創業を祝って頂き恐れ入ります。
 亀谷志郎君 結婚記念日忘れました。古くなりましたが恐らく続く事と思います。thank you
 松本三郎君 結婚26年創業26年入会6年、この記録を更新することに今後も努力致します。
 猪熊唯夫君 第1回炉辺会合に21名が出て下されました、今後も多くの方ご出席をお願いします。
 上村君、飯島君、古郡君 母校Y校が県大会で優勝し甲子園で健闘を祈念、皆様も応援シテネ！！

○ 一分間スピーチ ○

— 夫婦の「愛」について —

ギリシャ神話にアモールとプシケの話があります(中略)が、“愛は信頼のない所に育たない”私は今、自分の心に言い聞かせています。 亀谷志郎君

よく云われます「愛は海より深し、山よりも高し」を引用します。 松本三郎君

《卓話》

(要旨)

「大和市の福祉行政について」

菊地清光氏



皆様には日頃、福祉行政その他色々な面でご協力頂き感謝しております。

最近新聞紙上等で高齢化社会という言葉が騒がれていますが、高齢化と高齢者社会との区分を明確にして下さい。

高齢者社会に向っている過渡期の今が高齢化社会なのです。つい一昔前までは人生40年と云われたのが今では80年になったように日本ではそのスピードが早いのが問題の起因です。

我国では西暦2020年に、高齢者が人口比で21.8%と予測され、最初のピークを迎えます。5人に1人がお年寄で実質的には働き盛りの3人で1人のお年寄を支える社会です。当然負担増になり、年金制度や健康保険制度も現況のままでは破綻をきたします。政府も年金は昭和70年度、健保は68年度を目途に各々の制度を一元化し、抜本的な改革を着手しているのでご理解とご協力下さい。

お年寄社会では、健康であること、寝たきりにならないように注意が必要です。最近問題になっているのが“ボケ老人”対策です。大和市では65才以上のお年寄は10,400人、その内4.6%の比率と申してますので程度の差があれば約400名が介護人を必要とする老人で家族のご苦労は並々ならないものと察します。県央5市で海老名にボケ専門の特別養護老人ホームを作りましたが、施設や保障制度も必要ですけど、どうやって家族関係や地域社会を形成してゆくのか、核家族化の中で意識や発想の多様化に我々も戸惑う光景がしばしばあります。行政は支払うものは払いますが、最終的に負担するのは皆様方になります。私達の年代昭和22~24年生れが一番最初に高齢者社会に入ることになります。今から心の準備が必要でしょう。